

## 質問回答書

業務名 今木・赤山配水区域統合整備事業設計施工業務

上記業務における質問書様式2の回答は下記のとおりです。

番号	質問	回答
1	「発進基地を予定してます体育館の駐車場の利用には費用が発生する場合があります、その費用は事業者負担とする」とありますが、実施要領 P26 のリスク分担では、「建設予定地の確保に関すること」に関して貴市の分担となっていますが、解釈の御教示をお願いします。	基本的に建設用地の確保に関する関係機関との協議等は本市にて実施します。ただし、建設用地の使用にあたり発生する費用は事業者負担となります。
2	必要に応じて増径を考慮しても構わないとありますが、増径の可能性はどのようなことを想定されていますでしょうか。	(質問書様式1No13と同じ) 工法限定の排除、水理的安全性の向上など、様々な提案をいただくための前提条件としています。
3	想定されているルートよりも布設する延長が短くなる場合には、縮径は可能でしょうか。	(質問書様式1No11と同じ) 基本的に縮径は不可とします。ただし、「今木・赤山配水区域統合基本設計他業務委託」で示される水運用が可能であることを水理的に証明できる場合は縮径も可能です。
4	開削部の口径を増径することで、非開削部の口径を縮径することは可能でしょうか。	(質問書様式1No12と同じ) 基本的に縮径は不可とします。ただし、「今木・赤山配水区域統合基本設計他業務委託」で示される水運用が可能であることを水理的に証明できる場合は縮径も可能です。
5	場内配管の設計がR6年度完成予定とありますが、工事予定時期は決まっていますでしょうか。	回答は控えます。
6	別途工事の場内配管の設計を令和6年度完成予定とされている中で、事業者は、別途工事との調整を図りとあり、本設計は別途工事の設計完成後に場内配管の設計に合わせた設計を行うことと考えてよろしいでしょうか。	現時点では、場内配管に合わせた設計は必要ありません。
7	別途工事である場内配管との取り合いは、別紙図面の市道部までを場内配管とし、市道部で接続と考えてよろしいでしょうか。	現計画では市道部での接続を想定しています。接続箇所は別途工事にて設けますので接続は想定していません。
8	終点部の不断水分岐部は、状況に応じて位置の変更を行っても問題ないでしょうか。	問題ありません。ただし、流向が変わらない位置を選定しているため、その旨は留意してください。
9	赤山配水本管接続のための管を設置するとありますが、赤山配水本管の更新計画は策定済みでしょうか。	現状は更新計画はありません。
10	測量および地質調査の調査内容及び数量を提示していただくことは可能でしょうか。	(質問書様式1No17と同じ) 測量は実施要領表2-1に対応する数量、地質調査は要求水準書に記載の200m間隔程度、深度10m程度を想定しています。あくまで想定であり実施する内容は提案によります。

11	表中に工事に必要となる井戸調査とありますが、具体的にどのようなことを懸念・想定されていますでしょうか。	(質問書様式1No19と同じ)非開削工法を施工することによる井戸水の湧水等を想定しています。
12	非開削工法の起終点に関しては事前協議済と表記がありますが、その他の関係機関への事前協議は実施されていますでしょうか。協議済であれば状況を教えて頂くことは可能でしょうか。(特に、河川、鉄道軌道)	河川遊歩道の縦断占用(全体平面図のP2~P4付近)については、道路管理者と調整済みであり、JR横断部は「今木・赤山配水区域統合基本設計他業務委託」時に協議しています。
13	大阪電力の鉄塔横の近接施工に係る協議は行っていますでしょうか。(FEM解析等の要否について)	協議していませんが、必要に応じて調整してください。
14	表3-1各種届出等一覧の鉄道軌道等は近接協議となっていますが、占用許可申請は必要ないでしょうか。	必要に応じて調整してください。
15	(2)に岸和田市が設計内容に関する説明を行う場合、岸和田市の要請に応じて説明用資料を作成するとともに、必要に応じて説明に協力するものとありますが、岸和田市がどこに説明する場合を想定していますか。	JR横断や各種占用協議等の説明が必要な場面を想定しています。
16	(3)に本業務の検査等に伴う必要な費用は、原則として事業者の負担とするとありますが、どのような検査を想定していますか。	成果品の検査を想定しています。
17	(5)設計施工に必要な現地測量、水準測量及び路線測量(中心線測量・縦断測量・横断測量)を行うものとすると思いますが、委託費の中に含まれているのでしょうか。また、含まれている場合、中心線測量は線形決定後、曲管部を考慮した測量を実施することとなりますか。	含まれています。測量の段取りは事業者で決定してください。
18	(6)非開削工法計画箇所等、必要と想定される場所における地質調査を行うものとすると思いますが、別紙図面に表記されている柱状図は本事業において実施されたものでしょうか。又は、別事業の参考資料でしょうか。	「今木・赤山配水区域統合基本設計他業務委託」で検討しているルート の近傍の柱状図であり参考資料です。
19	(7)試掘調査がありますが、公募型プロポーザル実施要領2.8業務範囲表2-2では工事の内容となっています。設計段階で試掘調査を行い、結果を設計に反映させることを考えていますか。	設計業務、工事業務ともに必要に応じて実施してください。
20	(8)本業務に必要な関係資料等を所定の手続きにより、貸出するとありますが、関係機関との事前協議資料の貸し出しは可能でしょうか。	関係資料等は基本設計に関する資料を想定しており、協議資料と言える程度の資料はありません。
21	(1)計画ルート の照査を行いとありますが、現計画に対して懸念されている事項がありますか。あればご教示ください。	現時点ではありません。
22	設計書(金入)作成は、見積単価は、受注者にて徴収する必要がありますでしょうか。	事業者にて徴収してください。

23	(コ) 土工図作成時の埋戻し土の仕様をご教示ください。	土工図作成時の埋戻し土の仕様は別紙にて提示します。
24	(サ) 舗装図に関し、舗装復旧幅および舗装構成をご教示ください。	舗装構成は別紙にて提示します。舗装復旧幅は、原則として、路肩に埋設の場合は半幅、センターに埋設の場合は全幅となりますが、道路管理者との面積立会により決定となります。
25	(5) 修補又は改造完了の確認の日までの期間は、契約書に規定する期間に含めないものとするとはどのような意味でしょうか。	工期変更はしませんが、修正に対応いただくという意味です。
26	配管等の工事とは、配管の他に何かあるかご教示ください。	配管等の工事とは、管路以外の減圧弁室や流量計室などを指しています。
27	工事の施工にあたり、必要となる工事説明会はどこに対する説明会かご教示ください。	近隣住民や関係町会との対応・調整のための説明会を想定しています。
28	(9) その他工事との調整を率先して行い、とありますが、現時点で想定されている工事はありますか。(下水工事含め)	現時点で想定されるのは、(仮称) 赤山配水場整備事業です。
29	(11) 残土、産廃処分予定地はどこを想定しておりますでしょうか。	残土については公共工事間流用を想定しています。流用先がない場合は大阪府都市整備推進センター(阪南2区整備事業)とします。産廃については廃棄物処理法の間接処理業の許可を受けた許可業者への処分を想定しています。
30	管口径について、条件の見直し等により縮径の可能性が出てきた場合、根拠があれば縮径は可能でしょうか。	No3 及び No4 と同じです。
31	用地の造成、復旧費用は含まれているのでしょうか。	含まれています。
32	祭礼等とありますが、具体的には岸和田だんじり祭りのことを指すのでしょうか。また祭礼のルートはありますか。	お見込みのとおりです。今回提示のルート案での祭礼ルートは全体平面図の P4 から P11 及び安全弁の逃し配管の埋設路線までが対象です。また、祭礼ルートは本市 HP に掲載しております。
33	非開削路線の地質調査は 200m 間隔となっておりますが、指定する箇所はございますでしょうか。また、民地等の交渉は受注者で調整が必要でしょうか。(私有地を借地する場合は、業務費の変更が可能でしょうか。)	指定する箇所はありません、実施箇所は事業者で選定し交渉は事業者にて調整してください。また、費用の変更はいたしません。
34	地質調査の数量(本数、延長、土質)が増減した場合は変更対象となりますでしょうか。	変更対象としませんので、提案上限価格内で提案してください。
35	安全弁とはどのようなものでしょうか。	減圧弁室計画図の安全弁のことで、減圧弁の圧力異常を検知して緊急的な放水を行うための弁のことです。
36	管厚は 1 種管相当としとありますが、ダクタイル鋳鉄管 NS 形 φ 500 以上は S 種管となります。φ 500 以上は S 種管を基本としてもよろしいでしょうか。	S 種で構いません。

37	埋設管の土被りですが、遊歩道部の横断管伏越し部におきまして1.2m以内とすることは可能でしょうか。	原則 1.2m 以上としますが、伏越等により必要に応じて浅埋設は可能です。
38	『電線、水管、ガス管又は下水道管を地下に設ける場合における埋設深さ等について』通達（建設省道政発第 32 号、建設省国発 5 号）では、φ300mm 以下の水道管で最低土被り 0.60m とすることが可能であるが、全ての路線で土被りは 1.20m でしょうか。	No37 と同じです。
39	公明橋付近の轟川の補強土壁のストリップが支障とならないでしょうか。	必要に応じてルートは検証してください。
40	現状の関係機関との協議状況をご教授願います。	体育館の駐車場の占用、河川遊歩道の縦断占用は本市内部で協議済みです。JR 横断については「今木・赤山配水区域統合基本設計他業務委託」の段階で事前協議をしています。
41	河川（轟川）の縦断占用の条件はどのようなものがありますでしょうか。	協議により調整してください。
42	FEM 解析等は必要となりますでしょうか。もし必要な場合は、現在、設計費用に見込まれておりますでしょうか。	現段階で提示しているルートに必要なと想定される費用は見込んでいます。
43	発進立坑予定地は、栄の池遺跡区域ですが、発掘調査などは、不要でしょうか	発掘調査の要否は参加資格審査書類の受付期限までにホームページで公表します。
44	仮設駐車場の整備費用は含まれておりますでしょうか。	整備及び復元費用は含まれています。
45	減圧弁の設計条件（設置位置、圧力条件）は貸出資料の基本設計 P233 と考えてよろしいでしょうか。	今回提案いただくルートや口径を考慮して設計条件は再検証してください。
46	耐震性能はランク B でよろしいでしょうか。また、基礎は、どのようなものを想定されておりますでしょうか。	減圧弁室の重要度区分はランク A1 としてください。流量計室の重要度区分はランク B で結構です。基礎は直接基礎を想定しています。
47	減圧弁室には、排水機能のほかに照明・換気機能も必要と考えられ、電気設備設計も必要でしょうか。	照明・換気機能は不要です。
48	超音波流量計設備設置工事は別途工事とありますが、流量計の設計も本業務の対象外と考えてよろしいでしょうか。	対象外です。
49	流量計室の計画図面では土木構造物（ピット）となっておりますが、建築構造物となる可能性はございますでしょうか。また、その場合、設計変更等が可能でしょうか。	減圧弁室も含めて、土木構造物として設計してください。
50	現時点でモニタリング業務委託の予定はありますか。	（質問書様式 1 No28 と同じ）現時点では予定はありません。